

2022年4月30日

奉仕活動報告		山の手西グループ	東京青山ロータリークラブ	
		担当名 田中 舞	東京青山RC事務局 <tokyo@aoyama-rc.jp>	
日本	活動名称	CAPPアニマルセラピー(動物介在活動)及びJAHA(公益社団法人 日本動物病院協会)への募金活動		
2	実施期間	2022.4.17 (日)		
3	実施場所	港区立麻布子ども中高生プラザ及び表参道交差点他		
4	活動の内容			
<p>(内容)当クラブは、20年以上前から人と動物が触合うことでセラピー効果があるセラピードッグ活動を続けています。今回もこの活動を、ワンちゃん2頭(寄付時3頭)と2人のボランティアさん参加の下、会員9名が参加。世田谷南RCの鈴木会長、青少年奉仕委員長の武藤さんもご参加いただき実施しました。具体的には、今年度地区補助金を使用してタブレットや音響システムを寄付した、港区子ども支援センター前を出発。表参道交差点と南青山5丁目交差点でJAHA(公益社団法人 日本動物病院協会)への募金活動を実施。揃いの法被をまとい大きな声で「青山ロータリーです。セラピードッグ活動を支援しています。ご寄付をお願いします」30分とお願いし、PR用バンフ、ロータリーのPR用タオル(入会も進める物)を配布。ワンちゃんがいるとかなりの割合で人が寄って来て、寄付もたくさんいただきました。(総額83,500円ほど集まりました。)その後、港区立麻布子ども中高生プラザに移動し、CAPPアニマルセラピーを30分ほど実施。20名ほどの小学生低学年とそこでご両親が参加、初めて犬に触れる子供さんも多く、楽しそうな笑顔が印象に残りました。来年度も引き続き実施したいと思います。</p>		継続期間	2022年4月17日	
		参加人数		13 名
			内 ロータリー関係	11 名
			内 他参加者	9名
		事業費		30,000 円
実施形態		主催・協賛・後援		
		註1. 内容は箇条書きでも可 註2. 活動費は実行または予算(万円) 註3. 事業形態をクリックしてチェックして下さい		
5	活動の改善すべき点・感想・自己評価			
ワンちゃんを見て近寄って来る方が多く、東京青山ロータリーが青山の地でセラピー活動を行っていることを周知出来、お一人の女性が入会希望。奉仕活動が増強に有効と実証できました。				
6	記録画像			
				
画像説明	港区子ども支援センター前。センターさんの職員さんも加わり集合写真	画像説明	表参道交差点での募金活動	
				
画像説明	港区立麻布子ども中高生プラザでのCAPP	画像説明	港区立麻布子ども中高生プラザでのCAPP	
備考		備考		

[クラブ名を記入RC-1]